

宮城県仙台東高等学校 [全日制課程 (普通科)]

☆ スクール・ミッション (社会的役割等)

宮城県仙台東高等学校は、「進取創造，自主自律，誠実協和，強健不撓」を校訓とし，進展する国際社会の中で，広い視野と高い識見をもち，心身ともに健康で積極的に自己実現を図り，将来国家・社会及び世界のために貢献できる人材を育成します。また，学習活動と特別活動を両立しながら，世界や地域社会に関心をもち，地域貢献できる学校を目指します。

★ スクール・ポリシー (三つの方針)

1 グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)

- グローバルな視野をもち，自主自律の精神及び創造的な考え方を身に付け，多様な価値観を理解して他者と協働しながら問題を解決していく姿勢を育て，地域から世界まで見据えながら様々な場面で社会に貢献できる力を育成します。
- 一人一人が志を抱いて希望する進路を実現していくために，基本的な知識・技能の確実な習得を図り，学んだことを活用して自ら考える「確かな学力」を育成します。
＜人間力＞自主自律，公正さ，責任感，誠実さ，勤勉性，他者理解と協働性
＜確かな学力＞創造的な思考力・判断力・表現力，変化する社会へ適応できる柔軟な対応力

2 カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)

- 2年次より類型に分かれ，3年次では多様な選択科目を設定し，希望する進路実現に適した学びを実現します。
→普通教科では「確かな学力」に必要な基礎的・基本的な知識・技能を養いながら，思考力，判断力，表現力の向上を図ります。
- 教科等横断的な学びや地域と協働した学びにより，探究的な学びを深めます。
→国際理解を深め，世界や地域社会の諸課題について教科等横断的に取り組み，自分が将来関わる地域の抱える課題を自ら設定し，その解決策を考察し，自らの考えを表現できる姿勢を養います。

3 アドミッション・ポリシー (入学者の受入れに関する方針)

- 基本的な生活習慣が身に付いており，自主自律の精神を身に付けようとする生徒
- 国際理解・異文化理解に関心をもち，多様な価値観を理解しながら，他者と協働して国際社会や地域に貢献する意欲のある生徒
- 部活動，特別活動，校外活動に積極的に取り組んだ実績があり，入学後も様々な活動に意欲をもって取り組もうとする生徒
- 5教科の学習成績が優良で，特に国語・数学・英語の学習成績が優秀である生徒

学校名	宮城県仙台東高等学校	課程	全日制
学科 (コース・部)	普通科	募集定員	200人

第一次募集（選抜方法等）	選抜順序	特色選抜 → 共通選抜		
	第2志望とすることができる学科・コース	英語科		
	共通選抜			
	募集人数	100人（募集定員の 50 %）		
	学力検査:調査書	7 : 3		
	学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7 : 3とする。			
	特色選抜			
	募集人数	100人（募集定員の 50 %）		
	配点	1 調査書	195点	合計 895点
		2 学力検査	700点	
選抜方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する100人の120%の範囲に含まれる者（120人）を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、総合的に審査し、選抜する。 			
面接・実技・作文のうち実施するもの	なし			

社会人特別選抜	無
----------------	---

第二次募集（選抜方法等）	配点	1 調査書	225点	合計 525点
		2 学力検査	300点	
	選抜方法	上記「配点」を基に、総合的に審査し、選抜する。		

宮城県仙台東高等学校 [全日制課程 (英語科)]

☆ スクール・ミッション (社会的役割等)

宮城県仙台東高等学校は、「進取創造，自主自律，誠実協和，強健不撓」を校訓とし，進展する国際社会の中で，広い視野と高い識見をもち，心身ともに健康で積極的に自己実現を図り，将来国家・社会及び世界のために貢献できる人材を育成します。また，学習活動と特別活動を両立しながら，世界や地域社会に関心をもち，地域貢献できる学校を目指します。

★ スクール・ポリシー (三つの方針)

1 グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)

- グローバルな視野をもち，自主自律の精神及び創造的な考え方を身に付け，多様な価値観を理解して他者と協働しながら問題を解決していく姿勢を育て，地域から世界まで見据えながら様々な場面で社会に貢献できる力を育成します。
 - 一人一人が志を抱いて希望する進路を実現していくために，基本的な知識・技能の確実な習得を図り，学んだことを活用して自ら考える「確かな学力」を育成します。
 - 日本人のアイデンティティや他国の文化を理解する姿勢と，相互の違いを理解した上で，世界の人々と積極的にコミュニケーションが行える能力を，英語教育を通して養い，国際的視野をもって世界に通用する人材を育成します。
- ＜人間力＞自主自律，公正さ，責任感，誠実さ，勤勉性
＜確かな学力＞創造的な思考力・判断力・表現力，変化する社会へ適応できる柔軟な対応力
＜コミュニケーション力＞他者を理解し，コミュニケーションをとりながら他者と協働して取り組む姿勢

2 カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)

- 普通教科と専門教科の両方を重視します。
→普通教科では「確かな学力」に必要な基礎的・基本的な知識・技能を，専門教科では高い英語のコミュニケーション能力を養います。
- 教科等横断的な学びや地域と協働した学びにより，探究的な学びを深めます。
→国際理解を深め，世界や地域社会の諸課題について教科等横断的に取り組み，自分が将来関わる地域の抱える課題を自ら設定し，その解決策を考察し，自らの考えを表現できる姿勢を養います。

3 アドミッション・ポリシー (入学者の受入れに関する方針)

- 英語の基礎的能力が身に付いており，コミュニケーション能力を高め，グローバルマインドをもって様々な場面で社会に貢献する意欲のある生徒
- 基本的な生活習慣が身に付いており，自主自律の精神を身に付けようとする生徒
- 国際理解・異文化理解に関心をもち，多様な価値観を理解しながら，他者と協働して国際社会や地域に貢献する意欲のある生徒
- 部活動，特別活動，校外活動に積極的に取り組んだ実績があり，入学後も様々な活動に意欲をもって取り組もうとする生徒
- 5教科の学習成績が優良で，特に英語の学習成績が優秀である生徒

